

福島労働局・平成27年5月29日

全国のハローワークにおいてはPDCAサイクルによる目標管理等により業務改善を進めてきましたが、更なるマッチング機能強化を図るため、平成27年度からはこれを抜本的に拡充し、

- 1 PDCAサイクルによる目標管理・業務改善の拡充
- 2 ハローワークのマッチング機能の総合評価の実施及び公表
- 3 評価結果に基づく全国的な業務改善

を一体的に実施することとしました。

上記の取組を通じ、マッチング業務の成果や評価結果、業務改善の状況を分かりやすく公表することにより、ハローワークに対する信頼性の向上を図ります。

なお、本取組の概要は別添1を参照ください。

つきましては、県内各ハローワークの求人・求職のマッチング機能の一層の強化を図るため、就職件数や充足件数、雇用保険受給者の早期再就職件数等、ハローワークのマッチング機能に関する目標値を設定しました。
(別添2参照)

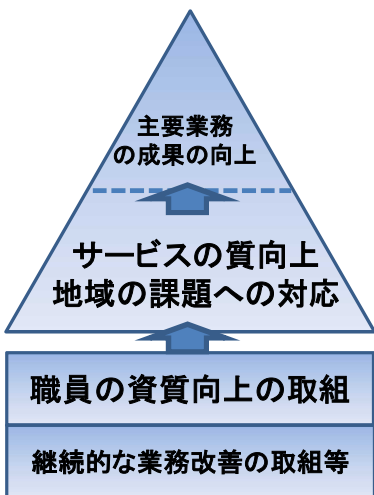
主要指標の実績につきましては、毎月の「最近の雇用失業情勢について」の資料で公表いたします。

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組（概要）

ハローワークの機能強化を図るため、従来の目標管理・業務改善の拡充、マッチング機能に関する業務の総合評価、評価結果等に基づく全国的な業務改善を、平成27年度から一体的に実施。


PDCAサイクルによる 目標管理・業務改善の拡充

- 現行の取組（就職率等を指標にしたPDCAサイクルによる目標管理）を拡充し、業務の質の指標を追加。
- 地域の雇用の課題を踏まえ重点とする業務に関する指標を追加。
- 中長期的な就職支援の強化のため、職員の資質向上や継続的な業務改善の取組を推進。



短期的な成果の向上だけでなく
中長期的な業務の質向上・業務改善を図り
就職支援を強化

ハローワークのマッチング機能 の総合評価・利用者への公表

- 業務の成果や目標達成状況等を定期的に公表
→ 主要指標の実績を毎月、年度後半の取組強化のための分析を年度末に、総合評価を年度終了後に公表
- 業務の成果や質、職員の資質向上・業務改善の取組等の実施状況をもとにハローワークの総合評価を実施。
→ 労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークをグループに分け、その中で比較し評価
- ハローワークごとに実績・総合評価及び業務改善の取組等をまとめ、労働局が公表。


重点的に取り組んだ事項、業務改善を図った事項、業務改善が必要な事項、総合評価、基本統計データ、指標ごとの実績及び目標達成状況などを公表
- 労働局は地方労働審議会、本省は労働政策審議会に報告。

評価結果等に基づく 全国的な業務改善

- 評価結果等をもとに本省・労働局による重点指導や好事例の全国展開等を実施。
 - ① 評価結果等をもとに労働局・ハローワークに対する問題状況の改善指導
 - ② 改善計画を作成、本省・労働局が重点指導（評価期間終了後）
 - ③ 好事例は全国展開（評価期間終了後）
労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークによる交流会も開催

総合評価の構成

ハローワークのマッチング機能の総合評価は、全ハローワークで共通する指標による評価と、ハローワークごとに地域の特性等を踏まえ重点的に取り組む業務や継続的な業務改善等に関する評価を総合的に勘案して実施。

総合評価を実施

※所重点指標は、ハローワークごとに、評価対象とする業務・取組を選択

全ハローワークで共通する評価 (全所必須指標)

(1) 主要指標による評価

ハローワークのマッチング機能に関する業務のうち特に中核業務の成果を測定する指標に基づく評価

- 就職者数
- 求人充足数
- 雇用保険受給者の早期再就職件数

(2) 補助指標による評価

ハローワークのマッチング機能に関する業務の質を測定する指標に基づく評価

- 満足度調査
- 紹介成功率

ハローワークごとの重点的な取組の評価 (所重点指標・所重点項目)

(1) 所重点指標による評価

ハローワークのマッチング機能に関する重要業務のうち、地域の雇用に関する課題等を踏まえ、ハローワークごとに重点として取り組む業務に関する指標に基づく評価

- 障害者の就職者数
- 正社員求人数
- 生活保護受給者等の就職者数 など

(2) 所重点項目に対する評価

中長期的なマッチング機能向上のための、職員の資質向上の取組や継続的な業務改善の取組等の実施状況の評価

- 職員による事業所訪問の実施
- 求職者担当者制の実施
- 職員による計画的なキャリア・コンサルティング研修の受講
- 好事例を導入した業務改善を実施 など

平成27年度ハローワークのマッチング機能に関する業務の目標数値

【マッチング機能に関する中核的な指標】(主要指標)

	労働局計	福島	平	会津若松	郡山	白河	須賀川	相双	二本松
就職件数 (常用)	37,021件	6,814件	7,242件	5,983件	7,158件	2,628件	2,852件	2,569件	1,775件
充足件数 (常用)	36,206件	6,877件	6,873件	5,589件	7,290件	2,582件	2,338件	2,901件	1,756件
雇用保険受給者の 早期再就職件数	8,410件	1,563件	1,693件	1,074件	1,857件	605件	592件	496件	530件

※ 就職件数 ハローワークの紹介により常用就職した件数

充足件数 ハローワークの常用求人(受理地ベース)の充足件数

雇用保険受給者の早期再就職件数 雇用保険基本手当の所定給付日数を3分の2以上残して就職した

目標達成に向けた主な取組内容

就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者担当者制による個別支援により求人情報の提供、応募書類の添削、模擬面接等を積極的に実施し就職促進を図る。 ・求人事業所をハローワーク職員が訪問し、求人票記載内容以上の情報及び事業所画像情報を収集し求職者に提供することにより求職者の仕事への理解を深め、就職促進を図る。 ・ミニ面接会を実施する。 ・職員の資質向上のためキャリアコンサルティング研修を実施する。
充足件数	<ul style="list-style-type: none"> ・求人充足会議の充実を図り、未充足求人のフォローアップ、積極的マッチングにより求人の早期充足を図る。 ・求職者ニーズの高い正社員求人・製造業求人の確保、非正規求人の正社員求人への転換を進める。 ・ミニ面接会を実施する。(再掲) ・事業所情報、事業所画像情報を収集し求人情報の充実を図り、求職者が応募しやすい求人により早期充足を図る。
雇用保険受給者の 早期再就職件数	<ul style="list-style-type: none"> ・早期再就職のメリット、応募書類の作成、面接対策等の「ハローワーク再就職セミナー」を実施し、再就職意欲の喚起を図る。 ・求職者担当者制による個別支援により求人情報の提供、応募書類の添削、模擬面接等を積極的に実施し就職促進を図る。(再掲) ・自己都合で退職した雇用保険受給者の給付制限期間中の職業相談の実施により就職促進を図る。

上記主要指標のほか、ハローワークに対する利用者の信頼を向上させていくためにマッチング業務の質を測定する指標(補助指標)や地域の雇用に関する課題を踏まえハローワークごとに選定する指標(所重点指標)についてもそれぞれ目標値を設定

【マッチング機能の業務の質を測定する指標】(補助指標)

	労働局計	福島	平	会津若松	郡山	白河	須賀川	相双	二本松
満足度(求人者調査)	90%	90%	90%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
満足度(求職者調査)	90%	90%	90%	90%	90%	90%	90%	90%	90%
紹介成功率(常用)	28.9%	26.7%	31.3%	30.2%	23.4%	30.1%	29.9%	47.0%	32.3%

※ 紹介成功率 ハローワークの紹介件数に対する就職件数(常用)の割合

【地域の課題等を踏まえハローワークごとに重点として取り組む業務に関する指標】(所重点指標)

	労働局計	福島	平	会津若松	郡山	白河	須賀川	相双	二本松
生活保護受給者等の就職件数	780件	145件	112件	112件	233件	35件	35件	73件	35件
障害者の就職者数	1,293件	303件	244件	179件	238件	122件	80件	68件	59件
学卒ジョブサポーターの支援による正社員の就職件数	3,565件	1,068件	349件	-	1,068件	-	-	-	-
ハローワークの紹介により、正規雇用に結びついたフリーター等の件数	4,893件	1,119件	894件	670件	1,006件	312件	390件	279件	223件
マザーズハローワーク事業における担当者制による州h足支援を受けた重点支援対象者の就職率	87.5%	87.5%	87.5%	87.5%	-	-	-	-	-
正社員求人数	85,748件	14,460件	-	-	-	-	-	-	-
正社員就職件数	18,817件	-	3,952件	2,634件	3,970件	1,280件	1,505件	1,336件	-
建設分野の就職件数	2,680件	448件	501件	-	547件	-	-	-	-

※ ハローワークの規模により指標数を選択